

3学年部会の様子(12月一斉授業研究会に向けての指導案検討)

単元名

横浜市の様子の移り変わり

～根岸湾の変遷を見つめ、横浜市の未来を考える～

今回の検討では、単元の流れや本時の流れの確認をしました。単元については、この単元ならではの難しさ(扱う内容が多いこと)が話題になりました。

その中でも、3年生の実態から考えると「土地の変化」から見ていくことで、市の変遷がよりとら捉えやすくなるのではという意見が際立ちました。

本時については、「当初、Sさんの埋め立てに反対していた漁業組合の方が、埋め立て後にSさんへの感謝の意をこめて銅像を建てた」という変化に焦点を当てると、市の変遷がもたらした価値が捉えられるのではと話題にあがりました。

単元名

火事からわたしたちのまちを守る

～境木のまちをつなぐ消防の取組～

本気の学習問題は「消防署と消防団の活動にはどんな違いがあるのだろうか」でよいのかが協議の主な話題になりました。児童が本気で取り組める学習問題を考えて、「50年消防団を続けているYさんの思いや、出動することがほとんどない消防団の人がなぜ訓練を続けているのかに注目した方がよいのではないか」という意見などがありました。

また、本時では、どこに着目させるのか明確にし、資料の精選をすることの大切さを確認し合う話し合いになりました。